

神明鑑

芳村正康編纂

全

特32-146



1200800177500

特32

146



始



特32
145

~~48~~
650

陽洲芳村正兼編纂

寶祚明鑑

全

天僊閣藏版



寶祚明鑑緒言

我大日本國開闢以來皇統一系萬歲に傳

へて渝る事無し。是萬國の無き所にして。

我獨之有る者豈偶然ならんや。夫寂然不

動の實體を天上の神議に定め給ひ。中天

に天御柱を立て。大地に國御柱を立て給

特32 :
146

特42
850

寶祚明鑑緒言

我大日本國開闢以來皇統一系萬歲に傳

事無一。是萬國の無き所にして。

我獨之有る者豈偶然ならんや。夫寂然不

動の實體を天上の神議に定め給ひ。中天

に天御柱を立て。大地に國御柱を立て給



ふ。乃我大御國にして。全世界の中心に位
し。風土氣候の宇内に冠絶したる所以な
り。恭く惟るに。天祖寶祚を天上に定め。皇
孫下土に降臨し給ひ。天壤無窮の神勅は
皇極長に定り。巍然として山嶽の如く。神
器授受の大典は。皇位永く繋り。炳焉と

て日月の如く。國土人民咸く其恩賴を蒙
らざる者無し。斯卷は首に神勅を掲げ。次
に尊號を列ね。皇室典範帝國憲法の起源
する所以を示し。臣民をして。背記諳誦腦
裏に肇國の大事を印し。國體の重きを識
り。以て尊王愛國の忠志を勵し。相率ゐて

國御柱を護衛し。列聖の盛徳に報い奉ら

しめ。又之を海外各國に施し。皇統一系の

國体を全地球上に明に爲むと欲するに

在り。是斯卷編纂の要旨なり。

明治二十四年紀元節

陽洲芳村正秉識



寶祚明鑑

○日神習教管長芳村正秉編纂

○古事記曰、天照大御神、高木神之

命、以科詔日子番能途、途藝命、此豐

葦原水穗國者、汝將知國言、依賜故

隨命、以可天降、天兒屋根命、布刀玉

命、天宇受賣命、伊斯許理度賣命、玉

祖命并五伴緒矣、支加而天降也、於是副賜其遠岐斯八尺勾璫鏡及草那藝劍而詔者、此之鏡者、專為我御塊而如拜吾前伊都岐奉、
○日本書紀曰、天照大神乃賜天津彦彦火瓊瓊杵尊、八坂瓊曲玉及八

咫鏡、天叢雲劍、三種寶物、又以中臣上祖天兒屋命、忌部上祖天太玉命、猿女上祖天鈿女命、鏡作上祖石凝姥命、玉作上祖玉屋命、凡五部神、使配侍焉、因勅皇孫曰、豐葦原千五百秋之瑞穗國、是吾子孫可主之地也、
尔皇孫宜就而治焉、行矣、寶祚之隆

當與天壤無窮矣

皇位承繼

皇位承繼 御父子相繼 御座の御業 皇位承繼 御父子相繼 御座の御業

神一代皇

第二代

第三代

第四代

正勝吾媵勝速日天忍穗耳命

天途歧志國途歧志天津日高日

子番能途途藝命

天津日高日子穗穗手見命

天津日高日子波限建鷦葺草葺

不合命

神代

賣詐明鑑

1101

第八代皇

神倭伊波礼毘古命 第一世 諡曰

第七代

神武天皇 高日子彥彥火瓊杵尊 第二世 諡曰

第六代

神沼河耳命 第三世 諡曰 綏靖天

第五代

皇 第四世 諡曰

第四代

師木津日子玉手見命 第五世 諡曰

第三代

安寧天皇 第六世 諡曰

第二代

大倭日子鉏友命 第七世 諡曰

第一代

德天皇 第八世 諡曰

第十代

御眞津日子訶惠志泥命 第五世

第九代

諡曰孝昭天皇 第六世

第八代

大倭帶日子國押人命 第六世 諡

第七代

曰孝安天皇 第七世

第六代

大倭根日子賦斗途命 第七世

第五代

諡曰孝靈天皇 第七世

實祚明鑑

四

第八代

○大倭根子日子國玖琉命 第八世

第九代

○諡曰孝元天皇 第九世

第十代

○若倭根子日子大毘毘命 第九世

第十代

○諡曰開化天皇 第十世

第十代

○御真木八日子印惠命 第十世

第十代

○曰崇神天皇 第十世

第十代

○伊久米伊理毘古伊佐知命 第十世

第十二代

○大帶日子淤斯呂和氣天皇 第十世

第十三代

○二世諡曰景行天皇 第十世

第十三代

○倭建命 第十三世

第十三代

○若帶日子天皇 第十三世

第十四代

○務天皇 第十四世

第十四代

○帶中日子天皇 第十四世

第十五代

哀あひ天皇

○品なむ陀だ和わ氣け命の

第十五世

諡に曰い應たう神じん

天皇

第十六代

○大おほ雀さし命の

第十六世

諡に曰い仁にん德とく天皇

第十七代

○伊い邪ざ本ほん和わ氣け命の

第十七世

諡に曰い履り

仲ちゆう天皇

第十八代

○水みづ齒は別わけ命の

第十七世

履り仲ちゆう天皇 諡に曰い

第十九代

曰い反はん正しやう天皇

○男をとこ淺あさ津つ閑ま若わく子こ宿すく祢ね命の

第十七世

天子てんし之の及およ正しやう 諡に曰い允いん恭きやう天皇

第二十代

○穴あな穗ほ御み子こ

第十八世 允いん恭きやう天皇之の兄あに 諡に曰い

曰い安あん康かう天皇

第二十一代

○大おほ長なつ谷せ若わか建たけ命の

第十八世 允いん恭きやう天皇之の子こ 安あん康かう天皇

之の弟あに 諡に曰い雄ゆう略りやく天皇

第二十二代

○白髮大倭根子命 第十九世 諡曰

清寧天皇

市邊忍齒別王 第十世

第二十三代

○袁祁之石巢別命 第十九世 履仙天皇之孫 仁賢

天皇 諡曰顯宗天皇

第二十四代

○意富祁命 第十九世 履仲天皇之兄 諡

曰仁賢天皇

第二十五代

○小長谷若雀命 第二十世 諡曰武

烈天皇

若沼毛二俣王 第十世

意富富杼王 第十世

宇非王 第十世 彦汗斯王 第十九世

○袁本杼命 第二十世 應神天皇之孫 諡曰繼

體天皇

第二十六代

第二十七代

○廣國ひろくみ押建おしけん金日命かねひのみこと 第二十一世 體六皇之子 宣繼

化天皇 兄 諡曰安閑天皇あんなん

第二十八代

○建小廣國たけせひろくみ押楯命おしすけのみこと 第二十一世 體天皇之子 安繼

閑天皇 弟 諡曰宣化天皇せんくわ

第二十九代

○天國あめくみ押波流おしなみのり歧廣庭さひろのぼり天皇あめのみこと 第一二世 繼

體天皇之子 宣 諡曰欽明天皇きんめい

第三十代

○沼名倉太玉ぬめくらたま敷命しきののみこと 第二十二世 體天皇之子 用欽

之明兄天皇 諡曰敏達天皇みんたつ

第三十一代

○橘豐日命たちいよりのひのみこと 第二十二世 體天皇之子 弟

諡曰用明天皇ようめい

第三十二代

○長谷部ちがつせ若雀わかしら天皇あめのみこと 第二十二世 體天皇之子 用欽

之明弟天皇 諡曰崇峻天皇すなけり

第三十三代

○豐御食炊屋比賣命とよみけかききやひめのみこと 第二十二世 體天皇之子 欽

皇子すまみ崇峻とよせき天皇あめのみこと 諡曰推古天皇すいこ

忍坂日子人太子

息長足日廣額天皇 第二十四世

孫皇極天 諡曰舒明天皇

茅渟王

天豐財重日足姬天皇 第二十五世

德皇 曾孫 孝 諡曰皇極天皇

天萬豐日天皇 第二十五世

第三十四代

第三十五代

第三十六代

第三十七代

第三十八代

第三十九代

天皇 諡曰孝德天皇 第二十五世

天豐財重日足姬天皇 第二十五世

天 諡曰齊明天皇

天命開別天皇 第二十五世

天皇 諡曰天智天皇

大友皇子 第二十六世

諡曰弘文天皇

第四十代

○天淳中原瀛真人天皇 第二十五世
天皇之子 天智天皇 諡曰天武天皇

第四十一代

○高天原廣野姬天皇 第二十六世
女弘文天皇 諡曰持統天皇

白並知皇子 第二十六世 諡曰
開宮御宇天皇

第四十二代

○天之真宗豐祖父天皇 第二十七世
天皇之孫 元正天皇 諡曰文武天皇

第四十三代

○日本根子天津御代豐國成姬天
皇 第二十六世 天智天皇 之妹 諡曰元明

天皇

第四十四代

○日本根子高瑞淨足姬天皇 第二十七世
世天武天皇之孫 文武天皇 諡曰元正天

皇

第四十五代

○天璽國押開豐櫻彥天皇 第二十八世

第四十六代

武天皇 諡曰聖武天皇

阿倍内親王

第九世

諡曰孝謙天

皇

舍人親王

第六世 諡曰

崇道

第四十七代

大炊王

第二十七世 天

諡曰淳仁

天皇

第四十八代

高野天皇

第二十九世 孝

諡曰稱

德天皇

施基皇子

第六世 諡

第四十九代

白壁王

第二十七世 天

諡曰光仁

天皇

第五十代

山部王

第二十八世

諡曰桓武天皇

桓武天皇 勅大學頭淡海真人

三船定神武以來 諡號也

第五十一代

○日本根子天排國高彦天皇第九代

世桓武天皇之子嵯峨謚曰平城天

皇

○神野天皇第二十九世桓武天皇之弟

○謚曰嵯峨天皇

○大伴天皇第二十九世桓武天皇之弟

○謚曰大皇

第五十三代

第五十四代

○正良天皇第三十世謚曰仁明天

皇第三十三世謚曰顯祖天

第五十五代

○道康天皇第三十一世仁明天皇之兄

○謚曰文德天皇

第五十六代

○惟仁天皇第三十二世謚曰清和

天皇第三十三世謚曰陽成

第五十七代

○貞明天皇第三十三世

天皇

四天皇

天皇

第五十八代

時康天皇

第三十一世 仁明天皇之弟

諡曰光孝天皇

諡曰清味

第五十九代

定省天皇

第三十二世

諡曰宇多

天皇

天皇

天皇

第六十代

敦仁天皇

第三十三世

諡曰醍醐天

皇

皇

皇

第六十一代

寬明天皇

第三十四世 醍醐天皇之兄

諡曰朱雀天皇

第三十四世 醍醐天皇之弟

成明天皇

第三十四世 醍醐天皇之弟

諡曰村上天皇

第三十五世 村上天皇

第六十三代

憲平天皇

第三十五世 村上天皇之兄

諡曰冷泉天皇

第三十五世 村上天皇

第六十四代

守平天皇

第三十五世 村上天皇之弟

第六十四代
諡曰圓融天皇

第六十五代

○師負天皇
第三十六世
冷泉天皇之兄
諡曰花山天皇

第六十六代

○懷仁天皇
第三十六世
諡曰一條
天皇

第六十七代

○居貞天皇
第三十六世
冷泉天皇之弟
諡曰二條天皇

第六十八代

○敦成天皇
第三十七世
一條天皇之兄

○敦良天皇
第三十七世
一條天皇之弟

第六十九代

○親仁天皇
第三十八世
朱雀天皇之弟
諡曰後朱雀天皇

第七十代

○尊仁天皇
第三十八世
後朱雀天皇之弟
諡曰後冷泉天皇

第七十一代

寶祚明鑑

第 謚曰後三條天皇

○貞仁天皇 第三十九世 謚曰白河

○天皇 謚曰堀河天

○善仁天皇 第四十世 謚曰堀河天

○皇 謚曰鳥羽

○宗仁天皇 第四十一世 謚曰鳥羽

○天皇

第七十二代

第七十三代

第七十四代

○顯仁天皇 第四十二世 鳥羽天皇 之兄

○謚曰崇徳天皇

○體仁天皇 第四十二世 鳥羽天皇 之弟

○謚曰近衛天皇

○雅仁天皇 第四十二世 鳥羽天皇 之兄

○謚曰後白河天皇

○守仁天皇 第四十三世 後白河天皇 之兄

第七十五代

第七十六代

第七十七代

第七十八代

第七十九代

○諡曰二條天皇

○順仁天皇

第四十四世

諡曰六條

天皇

第八十代

○憲仁天皇

第四十三世 後白河天皇之弟

○諡曰高倉天皇

第八十一代

○言仁天皇

第四十四世 高倉天皇之子 後鳥羽天皇之兄

○諡曰安德天皇

第八十二代

○尊成天皇

第四十四世 高倉天皇之弟

○諡曰後鳥羽天皇

第八十三代

○爲仁天皇

第四十五世 後鳥羽天皇之兄

○諡曰土御門天皇

第八十四代

○守成天皇

第四十五世 後鳥羽天皇之子 土御門天皇之

弟 諡曰順德天皇

第八十五代

○懷成天皇

第四十六世

○諡曰仲恭

實祚明鑑

〇十六

天皇

守貞親王

第四十四世 稱

○茂仁天皇

第四十五世 高倉天皇 諡

○曰後堀河天皇

○秀仁天皇

第四十六世 諡曰四條

天皇

○邦仁天皇

第四十六世 土御門天皇

第八十九代

○諡曰後嵯峨天皇

○久仁天皇

第四十七世 龜山天皇 之兄

○諡曰後深草天皇

○恒仁天皇

第四十七世 後深草天皇 之

弟 諡曰龜山天皇

○世仁天皇

第四十八世 諡曰後宇

多 天皇

第九十一代

實祚明鑑

〇十七

第九十二代

○熙仁天皇 第四十八世 謚曰伏見

天皇

第九十三代

○胤仁天皇 第四十九世 伏見天皇之兄

謚曰後伏見天皇

第九十四代

○邦治天皇 第四十九世 後醍醐天皇之子

兄 謚曰後二條天皇

第九十五代

○富仁天皇 第四十九世 謚曰花園

天皇

第九十六代

○尊治天皇 第四十九世 後宇多天皇之子 後二條天皇之

弟 謚曰後醍醐天皇

第九十七代

○義良天皇 第五十世 謚曰後村

上天皇

第九十八代

○寬成天皇 謚曰長慶天皇

○熙成天皇 第五十一世 謚曰後龜

寶祚明鑑

山やま天皇

量かず仁ひと天皇

第五十世後伏見天皇

諡曰くわうごむ光嚴天皇

豐とよ仁ひと天皇

第五十世後伏見天皇

諡曰くわうめい光明天皇

興たけ仁ひと天皇

第五十一世光嚴天皇

諡曰すうくわう崇光天皇

彌いや仁ひと天皇

第五十一世光嚴天皇

諡曰ごくわうごむ後光嚴天皇

緒を仁ひと天皇

第五十世諡曰ごゑん後圓融天皇

皇

○ 幹もと仁ひと天皇

第五十三世諡曰ご後小

松まつ天皇

○ 實み仁ひと天皇

第五十四世諡曰くわう稱光天

北朝

北朝

北朝

北朝

北朝

第九十九代

第百代

寶祚明鑑

〇十九

皇 寶 日 天 皇

榮 仁 親 王

第 五 十 二 世

貞 成 親 王

第 五

十 三 世 崇 光 天 皇

○ 彦 仁 天 皇

第 五 十 四 世 崇 光 天 皇

皇 之 曾 孫 崇 光 天 皇 諡

日 後 花 園 天 皇

○ 成 仁 天 皇

第 五 十 五 世

諡 日 後 土

御 門 天 皇

○ 勝 仁 天 皇

第 五 十 六 世

諡 日 後 柏

原 天 皇

○ 知 仁 天 皇

第 五 十 七 世

諡 日 後 奈

良 天 皇

○ 方 仁 天 皇

第 五 十 八 世

諡 日 正 親

町 天 皇

○ 誠 仁 親 王

第 五 十 九 世 諡 日 陽 光 天 皇

第 百 五 代

第 百 四 代

第 百 三 代

第 百 二 代

第 百 一 代

實 祚 明 鑑

○ 廿

第百六代

○周仁天皇

第六十世正親町天皇
皇之孫
諡

曰後陽成天皇

第百七代

○政仁天皇

第六十一世
諡曰後水

尾天皇

第百八代

○興子天皇

第六十二世後水尾天皇
皇之子
後光明天皇之

姉
諡曰明正天皇

第百九代

○紹仁天皇

第六十二世後水尾天皇
皇之子
明正天皇之弟

諡曰後光明天皇

第百十代

○良仁天皇

第六十三世後水尾天皇
皇之子
後光明天皇之

弟
諡曰後西院天皇

第百十一代

○識仁天皇

第六十四世後水尾天皇
皇之子
後西院天皇之

弟
諡曰靈元天皇

第百十二代

○朝仁天皇

第六十三世
諡曰東山

天皇

第百十三代

○慶仁天皇

第六十四世

諡曰中御

門天皇

天皇

第六十五世

諡曰東山

第百十四代

○昭仁天皇

第六十五世

諡曰櫻町

天皇

天皇

第六十六世

諡曰

第百十五代

○遐仁天皇

第六十六世

諡曰

諡曰桃園天皇

第六十七世

諡曰

第百十六代

○智子天皇

第六十八世

諡曰

諡曰後櫻町天皇

第六十七世

諡曰後桃

○英仁天皇

第六十七世

諡曰後桃

園天皇

天皇

第六十八世

諡曰

天直仁親王

第六十四世

諡曰

○兼仁天皇

第六十六世

諡曰光格

○兼仁天皇

第六十六世

諡曰光格

天皇

天皇

第六十六世

諡曰

第百十八代

第百十九代

○あや惠ひとの仁ひとの天皇

第六十七世

諡曰仁孝みこと

天皇

天皇

第六十八世

諡曰武敏

第百二十代

○をさ統ひとの仁ひとの天皇

第六十八世

諡曰孝明かうめい

天皇

天皇

第六十九世

今上皇帝いまのうへみかど

第百二十一代

○睦むつ仁ひとの天皇

第六十九世

今上皇帝いまのうへみかど

皇代通考 睦仁天皇 第六十九世 今上皇帝

○神代邈矣、年數不可考、自神武天

皇紀元、至今上皇帝明治廿三年、

經年貳千五百五十、傳代百二十

一、累世六十九、皇祖所謂寶祚

之隆、與天壤無窮者、猗嗟信矣、

寶祚明鑑

明治廿三年十一月廿六日印刷

明治廿三年十一月廿七日出版

明治廿八年四月三十日改正印

明治廿八年五月四日發行

定價拾五錢

岡山縣士族

著作兼
發行者

芳村正兼

芳村正兼印

東京市神田區今川小路
二丁目五番地寄寓

版權所有

岡山縣士族

印刷者 芳村

正明

正明印

東京市神田區今川小路
二丁目五番地寄寓

終

